

三菱情報漏洩防止ソリューション

二井正雄* 伊藤英明***
中嶋春光**
近藤誠一**

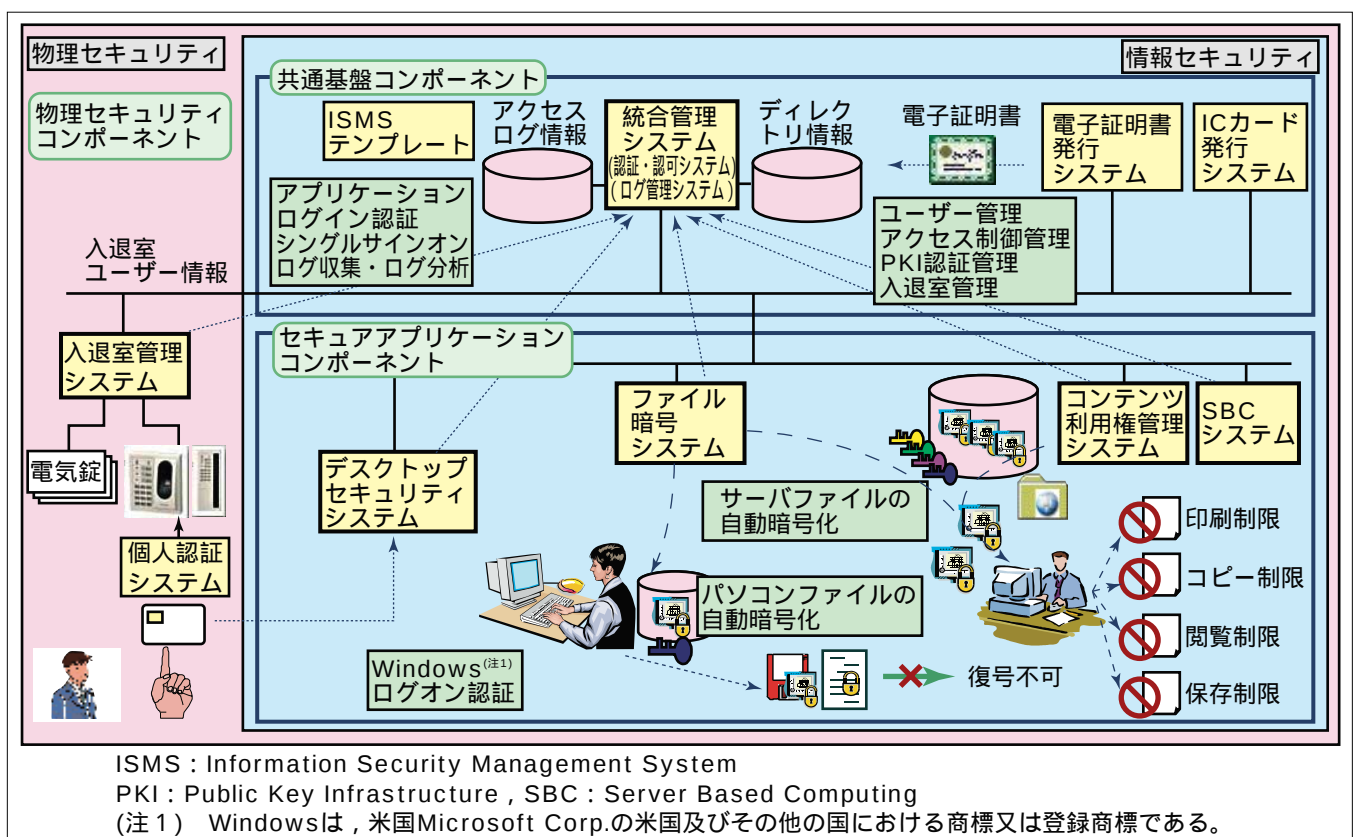
要 旨

昨今、企業・組織のIT化に伴い、個人情報や企業情報などの機密情報が漏洩(ろうえい)・流出する事故が多発し、損害賠償に発展するなどの社会問題となっている。また、個人情報保護法や不正競争防止法などが施行され、法律面の整備も進んできている。こうした状況の中、今までは、外部からの不正アクセスからガードするためのネットワークセキュリティ対策に注力していたが、情報漏洩防止に対する取り組みとして、内部からの不正アクセスや情報漏洩に対する十分な情報セキュリティ対策が必要となってきた。

このような背景を基に、三菱電機㈱では、従来保有していた生体認証・電子認証などの認証技術や認証に基づいたアクセス制御技術、ファイルベースの暗号化技術、コンテ

ンツ保護技術などの各種情報セキュリティ技術と、入退室管理システムなどの物理セキュリティ技術を連携・組み合わせることで、より強固な情報セキュリティマネジメントシステムを容易に構築できる“三菱情報漏洩防止ソリューション”を提供している。

また、ソリューションを構成する各コンポーネント間の機能連携やデータ連携の強化を図っており、大規模なイントラネットシステムから顧客管理システムなどの特定機能を利用する小規模なシステムまで、目的や規模に応じたシステム選択を容易とすることで、多様な業種・業態及び多様な用途にも迅速・的確に応じられる統合ソリューション化を目指している。



三菱情報漏洩防止ソリューションの構成概要

三菱情報漏洩防止ソリューションは、入退室管理システムや指紋照合システムなどの物理セキュリティコンポーネント、ユーザー管理やアクセス制御を統一的に管理する統合管理システムなどからなる共通基盤コンポーネント、及び情報システム利用認証や機密情報を自動暗号化するシステムなどのセキュアアプリケーションコンポーネントから構成されている。